

※第4回海老名市部活動検討委員会資料

## 運動部活動と医療の連携について

H29. 9. 28 事務局

運動部活動における生徒の身体的ケアのために、医療との連携を提案します。

○「海老名市部活動医療ケアシステム」を立ち上げ、次の内容を行う。

### ①整形外科医師による学校訪問

【目的】 運動部活動による故障の早期発見と助言を行うとともに、生徒たちが自らケガの予防や対応ができるようにする。

【対象】 運動部活動の生徒・顧問全員と希望する生徒・教職員

【形態】 中学校ごとに年1回、医師が訪問する。

【内容】 医師による「身体の仕組み」と「ケガの防止と対応」の講話と、関節等の検診を行う。

【その他】 学校・医療連携シート（部活動版）について研究する。

### ②スポーツトレーナーの学校派遣

【目的】 運動部活動生徒における故障を予防する。

【対象】 運動部活動の全生徒

【内容】 中学校ごとにスポーツトレーナーを派遣し、中学生の身体特性にあわせた効果的なトレーニング方法や、ケガを防止するための方法を指導する。